

かんごちゃん
着ぐるみ使用にあたっての
注意事項



看護の日キャラクター

かんごちゃん

1 着ぐるみを使用するとき

安全確保のため、かんごちゃんには必ずアテンドスタッフ（補助者）をつけ、障害物・段差や近づく人々がいることを知らせるなど、周囲に十分注意すること。

□ イメージの統一のため、アクター（着用者）は絶対に声を出さないこと。

※「『〇〇』と言っています」とそばにいるスタッフが通訳することは可能。

□ かんごちゃんのイメージを損なうような振る舞いはしないこと。

□ 雨天時は、屋外での使用を禁止します。使用中に降雨又は降雪となった場合は、速やかに使用を中止するか屋内に入ること。

□ 着ぐるみの靴部分を引きずって歩くと、破損の原因となるので、足を上げて歩き、靴底を引きずらないよう注意すること。

□ 着ぐるみ本体及び備品の故障につながるため、無理な動きや体勢をしないこと。

□ アクター・アテンドスタッフの体調管理を徹底し、発熱がある等体調不良の場合は、着ぐるみを使用しないこと。

□ 会場の気温などを考慮して水分補給を行うなど、十分な暑さ対策をとるとともに、熱中症対策を徹底すること。

□ 当日の会場、天候及び着用者の体調などを考慮して適宜休憩をとり、交代するなどして無理のない使用とすること。（一般的な着用時間は 30 分程度）

2

運搬時・着脱時

- 運搬、着脱、収納の際、着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。
- 着ぐるみは、汗を吸いやすく容易に洗えない素材のため、着用の際は、素肌が直接着ぐるみに触れないように、長袖、長ズボン、軍手等を着用すること。
- 関係者以外の目に触れる場では着脱しないこと。
- 耳、しっぽを持たないこと。
- 頭が直接触れないよう、必ず頭にタオル又は手ぬぐいを巻くこと。また、型崩れしないよう取り扱いに留意すること。

3

使用後

- 使用後は、固く絞ったぞうきん等で汚れを拭き落とし、アルコールや消臭スプレーで着ぐるみの内側及び外側をしっかりと除菌・消毒したうえで、風通しの良い所で陰干しし、十分に乾燥させてから返却すること。
- 靴底の汚れをぞうきん等で拭き取ること。
- 汚損箇所がないか確認し、使用前の状態にして返却すること。また、各部に異常がないか確認し、異常があった場合は直ちに貸出機関に申し出ること。
- 取扱説明書記載の付属品が全て揃っているか確認したうえで返却すること。